

作者：青木 清高

2011年 4月 16日(土曜日) 19:44 - 最終更新 2011年 7月 20日(水曜日) 08:13

先月、金沢21世紀美術館にて開催された、第50回記念日本現代工芸美術福岡展が九州に巡回してきます。

さまざまな工芸素材をもちいて、過去と未来の一瞬の狭間である現代をいろんな作家が、いろんな形で表現しています。九州での開催は6年ぶりになります。

特別出品として支部的組織である現代工芸九州会の設立に多大な貢献をされた、青木龍山、辻毅彦、中島均、馬場真右衛門、草場 茂也、各氏の遺作も展示されます。

皆さん、この機会にぜひ、足をお運びください。

第50回記念 日本現代工芸美術福岡展 会 期 / 2011年 5月10
日(火)～29日(日)

場 所
/九州国立博物館 入 場 無 料

馬場九洲夫氏をはじめ九州から4名の受賞者の作品や本会員、会員、会友、の作品も展示されます。

The 50th Japan Contemporary Arts and Crafts Exhibition

第50回記念
日本現代工芸
美術福岡展

会期：平成23年5月10日(火)～5月29日(日)

日時：9:30～17:00(入場は16:30まで)

入場無料

初日11:00開会/月曜日 休館

会場：九州国立博物館 〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2

主催：世現代工芸美術家協会・現代工芸美術家協会九州会

後援：九州国立博物館・福岡県・福岡県教育委員会

福岡市・福岡市教育委員会・NHK福岡放送局・西日本新聞社

作者： 青木 清高

2011年 4月 16日(土曜日) 19:44 - 最終更新 2011年 7月 20日(水曜日) 08:13

◆ [福岡県工芸美術家協会 現代工芸美術福岡展](http://www.kyuhaku.jp/event/event_110410-2.htm)